

# あいあいあい

I eye 愛

2022年

2月号



1月13日 生産者（あいコープ共生会）と理事との交流会（3ページに関連記事）

## 活動に参加して 生産者と顔を合わせてみませんか

理事 八重畑 ゆかり

あいコープには、より生活が豊かになる「地区委員会」というものがあることをご存じですか？

あいコープは、組合員みんなの「こんな商品が欲しい」「こんな世の中にしたい」を叶えるために作られた生活協同組合（生協）です。そして、それを楽しみながら叶えていける場、同じ思いを持つ仲間との学びの場、それが地区委員会です。月1回各地区での定例会で、商品に関する情報交換をしたり、産地見学や学習会などの企画を立てたりします。時には田んぼや畑に行き、米や野菜の生産現場を深く知ることもできます。遺伝子組み換え食品の問題を学ぶ映画鑑賞や、プラスチック削減の為にみつろう（ミツバチの巣を構成しているロウで天然のワックスと呼ばれる）でエコラップ作りをしたこともありました。

そんな様々な委員会活動の中で、特に魅力的なものの一つに「生産者交流」があります。あいコープで供給される米、野菜、肉、魚、卵、豆腐、パン：数々の商品にはどれもドラマがあり、生産者の方の想いが詰まっています。各地区委員会ではこれまで、どの商品を学びたいか話し合い、実際に産地や工場を見学し、生産者交流をしてきました。

生産者の熱い想いを直に何うことで、交流する度に更に商品と生産者の大ファンになって帰って来ると言うパターンになっております（笑）。

生産者の方に、地区委員会主催の企画に来て頂くこともあります。以前には、キムチや焼き肉のたれでお馴染みの「趙さんの味」李香星さんを講師にお招きし、本格的なキムチ作りを教わりました。韓国の数ある唐辛子の中から日本人に合う唐辛子を取り寄せていることや、オキアミや魚醬などキムチの材料のこだわりポイント、韓国ではワイワイ集まってキムチを作るといってお話を聞いて本場の雰囲気を感じました。李さんの優しいお人柄も相まってとても楽しく有意義な時間でした。

生産者の人となりや、商品の作られている風土、環境を知ること、まんなま通信を見て利用するだけでなくもう一歩先の体験ができるのも地区委員会の醍醐味です。

あいコープの組合員なら誰でも参加できる、楽しいこと満載の地区委員会。2月からは恒例の「組合員交流会」が始まります。これをきっかけに地区委員になった方は少なくありません。ぜひ、交流会で委員会の楽しい雰囲気を感じてみませんか？

## CONTENTS

▶ Wa! わぁ祭り 2021 イベント報告 …2  
▶ あいコープ共生会と理事会の交流会 …3

▶ あいコープ専門委員会ってなあに？ …4-5  
▶ 「あいコープのお菓子」の応援合戦！ …6

▶ 総代選挙公告 …7  
▶ 農産を知ろう！ ジョブチューン開催 …8

14時間の時差を超えたトークライブ！  
環境問題に向き合った子どもたちの秘話

Wa!わ祭り企画として映画「マイクロプラスチックストーリー」(以下「ストーリー」)を上映し、佐竹敦子さん(映画監督/NPO団体「カフェテリアカルチャー」メディアディレクター)と、7月にあいコープで行った環境学習会「未来のために知ってほしい、海とプラスチックの話」の講師をして頂いた原田禎夫さん(大阪商業大学公共学部准教授/特定非営利法人プロジェクト保津川代表)をお招きし、トークライブを開催しました。

当日は夜8時からの開催でしたが、佐竹監督にはニューヨークから朝の6時に参加して頂きました。遠く離れた、時差のある場所とも繋がることができるオンライン環境に感動しながら、佐竹監督と原田さんに映画を見た方からの質問にお答えいただき、また映画の裏話や日本語吹き替え版の録音秘話をお聞きしました。途中、日本語吹き替え版の声優を務めた中鉢うたさん(仙台市在住の小学5年生)にも登壇いただき、録音した時のお話もお聞きしました。

トークライブ全体を通して伝えられたことは「気候危機に対応するには社会のしくみを変えていかないと間に合わない」ということ。そのためには、購買は投票であるということ



マイクロプラスチックストーリー (監督: 佐竹敦子 & デビリー・コーヘン)

理事 佐藤 あきな

を認識して、たとえ百円のものでもその商品の裏側を知り購入することが大切だということを教えていただきました。また、「マイクロプラスチック削減の為に何から減らせばいいのか」という質問に対し、例えばマイバッグなど代わりのあるものからこつこつと減らして、プラスチック全体の総量を減らしていくことが大切だということもお聞きしました。そしてこの映画では、子どもたちが自分たちで考え行動し、子どもたちが自身が社会を変えたという実感を持たせる事に注意して制作したと伺い、子育てに通じるのを感じ、とても学びの多いトークライブとなりました。2月には日本語吹き替え版が自主上映できるようになるそう。多くの組合員は勿論、たくさんの子どもたちにも見て欲しい映画です。

アニマルウェルフェアが  
私たちにもたらすものは?

あいコープミートセンター設立に伴い結成された「産直肉プロモーションチーム」の企画として「世界と日本、そしてあいコープのアニマルウェルフェア」と題した学習会が開催されました。東北大学教授である佐藤衆介先生をお迎えし、経済動物であってもその命を尊重した飼育をする「アニマルウェルフェア」について講演していただきました。

「本能の欲求をできるだけ妨げず、動物らしい暮らしができるよう飼育することが善」と聞けば、檻に入れられ繋がれた家畜がかわいそうだという感情論に偏りがちです。しかし私たちは生きるためにその命を頂いています。そのためには生産性、飼育の効率性もまた必要となり、その両立は難しいようにも思えました。しかし、先生のお話を聞くと、アニ



大崎市田尻のあいあいファーム  
わ・は・わ田尻  
広い豚舎で豚を飼育している



講師: 佐藤衆介先生  
(東北大学名誉教授/ハケ岳中央農業実践大学校 畜産部長)

マルウェルフェアを進めることで家畜の健康が守られ、結果として安全でおいしい畜産物が得られるということがわかりました。それは生産者にとっても安定した出荷に繋がることになり、動物のためと思っていたアニマルウェルフェアは、成功すれば人間のためにもなっていくということですね。

あいコープでは、パイロットファームとして始まったあいあいファームわ・は・わ田尻(社会福祉法人みんなの輪)などでアニマルウェルフェアに基づく飼育を進めています。が世界の先進的な取り組みにはまだ及びません。しかし、給餌の方法一つとっても小さな解決策はあり、できることから少しずつ取り組むことが大切だと学びました。今回の学習会に参加したあいコープの畜産生産者と組合員、職員が共に同じものを目指し、動物にも人間にも幸せをもたらすアニマルウェルフェアを実践していきたいと感じました。こうした学びの機会を継続的に持ちたいと思います。

理事 鈴木 真奈美

顔を合わせられる幸せ

# 共生会幹事会と理事会が交流しました！

奇跡的に対面で！

「あいこープ共生会」は、あいこープの生産者、業者で組織された団体です。県内はもとより、全国に存在する、あいこープに商品を提供する生産者や企業が、あいこープの運動に賛同し、組合員と共に、また生産者同士で連帯して運動を盛り上げてゆく事を目的としています。そんな「共生会」の幹事会とあいこープみやぎ理事会との交流会が約4年ぶりに開催されました。長引くコロナ禍の谷間で、感染再拡大の直前のタイミング。感染防止策を徹底した上ですが、奇跡的に対面での開催が可能となり、共生会会長の細谷滋紀さん（七郷クロバースファーム代表）からは「顔を合わせられただけで8割目的達成」との言葉を頂きました。参加者は皆同じ気持ちで、久しぶりの生産者と組合員の交流を喜び合いました。これこそがあいこープ！



全員がたっぶり自己紹介  
質問も飛び交い 和気藹々



グループワークでは  
真剣に2025年ビジョンを語る

交流会は、共生会幹事（生産者）と理事（組合員）の自己紹介にたっぷり時間を取り、自分の生い立ちや性格、あいこープに対する思いをアピール。長い長い交流のブランクを埋めるように話は弾みました。

後半は4グループに分かれ、昨年完成した「あいこープみやぎ2025年ビジョン」の達成に向けてそれぞれの想いやアイデアを話し合いました。農産、畜産、水産や福祉まで、各グループそれぞれのテーマで、これもまた大いに盛り上がりました。

再び感染者が増加し、大人数で集まる事がはばかれる日々がやってくる予感もある中、「やっぱりあいこープは生産者・組合員・職員が協同で進むんだ」と再確認できる貴重な機会。笑顔溢れる交流会は、明日からの活動への活力となりました。

理事 鈴木 真奈美

## 組合員交流会のご案内

すべて午前10時から開始。  
90分または120分の  
オンライン開催です。  
詳細は1月17日から配布  
の冊子をご覧ください。

2/14  
(月)

青葉B地区  
実は難しい！  
あんこの炊き方

あんこの炊き方と、あんこを使いたいちご大福の作り方をご紹介します。アンケート回答でプレゼントあり。

申し込み〆切 2/3(木)

2/18  
(金)

宮城野・泉A地区  
顔ヨガで、目指せ！  
史上最高の自分！

講師：浅野道子さん（みちヨガ仙台）自分の顔に意識が向いて顔も気持ちもアップ！アンケート回答でプレゼントあり。

申し込み〆切 2/11(金)

2/21  
(月)

しおさい地区  
1と書く理由  
～未来のためにできること～

海の現状やお魚のこと、聞いてみませんか？高橋徳治商店の高橋敏容さんと交流しましょう！アンケート回答でプレゼントあり。

申し込み〆切 2/4(金)

2/25  
(金)

青葉A地区  
一緒に作って食べよう  
「エッグベネディクト」

バランスの取れた献立づくりのヒントを家庭科の先生に教わります。アンケート回答でプレゼントあり。

申し込み〆切 2/4(金)

2/26  
(土)

石巻地区  
アードブレン社長と話そう  
「それ、必要ですか？」

人と環境を守る化粧品でお馴染み「アードブレン」の佐藤圭社長に、身の回りの化学物質などのお話を伺います。

申し込み〆切 2/11(金)

3/2  
(水)

太白地区  
いざ！という時に役に立つ  
「女性のための防災講座」

講師：佐藤美嶺さん(防災士)災害に備え家族を守るための準備やサバイバルご飯を教えてください。アンケート回答でプレゼントあり。

申し込み〆切 2/18(金)

3/4  
(金)

泉A・宮城野地区  
おうちシフォンがレベルアップ！  
プロが教える  
米粉のシフォンケーキ

講師：田端真理子さん（まるくとめーる）大郷の米粉を使ってふわっふわシフォン作り。プレゼントあり。

申し込み〆切 2/18(金)

3/4  
(金)

若林地区  
普段の生活に  
取り入れやすい発酵食  
塩こうじ作りとその活用レシピ

鎌田醤油の麴で塩こうじを作ります。レシピのご紹介も。アンケート回答後、抽選でプレゼントあり。

申し込み〆切 2/18(金)

3/9  
(水)

泉B地区  
心も体も整えよう！  
ヨガと紅茶で  
リラックス交流会

講師：あべまりこさん（ココロとカラダのセルフアドバイザー）ヨガと紅茶で温まらしましょう

申し込み〆切 2/14(月)

3/10  
(木)

仙南地区  
おうちでできる石けん洗たく！  
～制服を洗ってみよう～

クリーニングに出す前に洗たく表示をチェック。制服の他にスラックスなどの洗たくもご紹介。

申し込み〆切 2/25(金)

3/15  
(火)

太白地区  
頭とココロが軽くなる  
家計簿のつけ方

講師：ライフプランアドバイザー（あいこープみやぎLPAの会）オリジナル家計簿にチャレンジ！アンケート回答でプレゼントあり。

申し込み〆切 2/25(金)

だから面白い！ だから学べる！



# 専門委員会

つながりはぐくみ ゆたかに つたえる

あいコープみやぎ2025年ビジョンで描いた夢は、私たちの手で作っていく未来です。そこに一歩ずつ近づくために、同じ気持ちの仲間が集まり、日々の生活に工夫をしたり、よりよく暮らす方法をみんなに広めたりしているのが「専門委員会」。組合員ならどなたでも参加できます。ちょっとのぞきに来てみませんか。

## ■こんな活動をしてきました■ (石けん環境委員会)



石けんを手でこねて、好きな形を作る「こねこね石けん」みんなでワイワイ作りました。綺麗なバラも！  
(2014年9月)



ジョイケアに登録している「ケアメイト」の皆さんの研修で、石けんの使い方をレクチャーしました  
(2015年1月)



マイクロプラスチック問題解決への小さな一歩。みんなでへちまを育て作った「へちまたわし」。先人のアイデアはすごい！  
(2017年夏)



仙台市内の児童館に講師として訪問しました。子ども達は石けんと合成洗剤の違いを学び、自分で上靴洗いに挑戦しました。  
(2018年8月)



布ナプキンにも使える！玉ねぎの皮を使った染物をやってみました。自然のいい色に仕上がりました。  
(2016年3月)

赤ちゃんが生まれて、肌に優しい「せっけん」を使ってみようかと。使ったことある人を使い心地を話したり、いい方法を教えてもらえたり、楽しい。

子どもたちにきれいな環境で育て欲しいな。私たちにできることって何だろう？できることは実行したい！

有害化学物質を減らそうと色んなことに取り組んでいたら、生活が前よりシンプルで気持ちよくなってきたかも。

## 石けん環境委員会



担当理事  
佐藤 あきな

石けんを利用することを入りに、環境に優しい暮らしを考え、自分たちができることから楽しく実践しています。組合員歴の浅い方からベテランの方まで参加している委員会。どんなことしてるの？こういうのもあるよ！知りたい方、教えたい方、是非一度見学にきてください。

次回定例会…2/22(火)布たわしつくり  
(日の出町センター会議室又はオンライン)

放射能のことが不安だったけど、デリケートな話題で話しづらくて。ここではみんなが「不安だね」って気持ちを出せる。

これからは再生可能エネルギーの時代よね！委員会の仲間と発電所の見学に行って、現場を見られました。

エネルギーもお金も大事に使わなくちゃね。省エネが趣味の仲間と、節電アイデアを出し合って、他の組合員にも教えたい！

## 脱原発エネルギーシフト委員会



担当理事  
櫻井 洋子

原発ゼロを目指して活動中。でも目を釣り上げ拳を振り上げ戦うのではなく、節電の工夫をしたり、再エネ産地を見学したり、映画上映会や学習会を企画したり、みんなができることで楽しみながらシフトチェンジを広めようと活動しています。

次回の企画…2/24(木)  
原子力災害避難計画学習会(オンライン)

## あいコープの専門委員会・専門チームいろいろ

### 食と農委員会

組合員理事と職員で構成される委員会です。組合員の声を活かした商品開発や、組合員の生産者交流企画を運営します。委員会内にある特定のプロジェクトには、地区委員が参加できるものもあります。(魚食プロジェクトなど)

### あいコープみやぎ LPA の会

生活に関わるお金や保障についての知識を持つライフプランアドバイザー(LPA)を養成し、組合員のライフプランニングの助けになれるよう活動しています。現在18名の組合員が学習会の企画などを中心に活動中。

### ケアメイト (ジョイケアシステム)

組合員による月100円の拠出金で様々な地域福祉活動を運営するジョイケアシステム。中でもお互い様の精神で組合員の日常の手助けをする「ケアメイト」には、あいコープで研修を受けた組合員ならどなたでもなれます。

## ■こんな活動をしてきました■ (脱原発エネルギー委員会)



あいコープの脱原発運動は、福島原発事故を機に更に活発化。専門委員会を発足させた委員らが、自ら放射線量を調べる活動も行いました。  
(2011年7月)



原発がなくても節電でエネルギーは足りる！「節分節電カフェ」と題して組合員が集まり節電情報交換会を開きました。  
(2016年2月)



鶏糞でバイオマス発電している岩手県の「十文字チキンカンパニー」の発電所を委員会で見学に行きました。  
(2018年4月)



原発は低コストだなんて本当なの？龍谷大学の経済学者・大島堅一教授の講演会で学びの機会を得ました。  
(2020年1月)



女川で行われた夏祭りにて、地域の方々に余熱調理ができる「鍋布団」の作り方や使い方をご紹介！生協の外にもアクションを続けています。  
(2017年8月～継続)

お問い合わせは 0120-255-044 (月～金 9時～17時) 組織運営室 豊嶋まで

## 仙台パワーステーション操業差し止め裁判報告会

仙台パワーステーション(仙台港の石炭火力発電所)の操業差し止めを求める裁判(2020年10月、一審で請求棄却)の報告会が行われ、原告団代表の長谷川公一さん(尚絨大学教授)から、2017年の提訴からの裁判の足取りについて報告がありました。あいコープも連帯した団体として参加。裁判に関わった様々な立場の方々から報告があり、原告団の横田弁護士からは「裁判では止められないという結果になった。政治の力で止めるしかない。エネルギー政策をしっかり掲げる政党を選ぼう」との言葉がありました。当日は神戸や横須賀の石炭火力発電所に反対する団体の方からも発表があり、全国的に連帯して運動を続けてゆく必要性を感じました。

理事 鈴木 真奈美



会場には75名、オンラインには22名が参加

## 市民電力連絡会 2021年会が開催されました

東日本大震災を契機として宮城県内で再生可能エネルギーの発電事業を立ち上げた4団体が、連携を図るために2019年に結成されたみやぎ地域・市民電力連絡会。その年会が開催され、各団体からのこの1年の取り組みや今後の展望が報告されました。どの団体も昨年以上に再エネ発電事業が拡大されており、ロスや環境負荷の大きい大規模発電ではなく環境に優しい地産地消の小規模発電所が増えていることに希望を感じました。

あいコープみやぎからも恒例の「節電アクション」や、構成4団体の一つ「みやぎ地域エネルギー合同会社」と取り組む、日の出町センターやミートセンター屋上での太陽光発電についての報告をしました。

理事 櫻井 洋子



バルシステムでんきの発電産地も参加

おだいじに  
たねまき



## わ・は・わとコッペ どちらがお好き？ それぞれのファンが語る！



手づくりする時間がなくても手軽に楽しめる美味しいお菓子。「わ・は・わ大衛」と「麦の会コッペ」の素朴で温かなお菓子、あなたはどっち推し？？それぞれの応援団に魅力を語ってもらいました。

コッペのクッキーはどっしりと中身が詰まった満足度の高いクッキー。お仕事前に食べたら「よしがんばろう！」と元気になる！クッキーがきちんと並べて包装してあるのを見る度、心がこもっているな〜と、コッペで働く人のお仕事の丁寧さを感じます。

一番好きなのはマスコバド糖のkokkのある甘さの「ネグロスクッキー」です！先日ギフト用のクッキー10種詰め合わせを買って、家族でほっこり「美味しいね〜」

…でもここだけの話、自分の分だけ1〜2枚多く確保。そして実はネグロスクッキーだけは誰にも譲れず、こっそり一人で食べてます(笑)。

次点でくるみチョコとゴマクッキー。国産小麦のクッキーでこんなに味のバリエーションが楽しめるのは嬉しい。以前 Wa! わあ祭りで買った「桑の葉クッキー」もまた食べたいな。

(組合員 Fさん)

わ・は・わのお菓子は、見た目はカジュアルで中身がセレクト。素材の一つ一つが実力者ぞろいので良いハーモニーを奏でているオーケストラのよう。某人気番組「格付けチェック」に出たら市販品とわ・は・わのお菓子は区別する自信があります。

一番好きなのは米粉のクッキー(塩)。ほんのり塩味がたまらない。子どもが巣立ち家族人数は減ってきているのに一袋では足りず、必ず2袋注文。パッケージも見ずにな

ついてたため、今回「小麦が入ってない」ことに初めて気づきました(笑)。

「幸せフィナンシェ」は文字通り幸せの味だし、「プチマドレーヌ」は8個入りで子どもさん家庭に優しい♪どれも大好き。輸入小麦の除草剤残留問題を知ったので、国産小麦や米粉のスイーツは安心して子ども達に食べさせられる大切な存在です。(組合員 Tさん)



## ええのう えんのう

仙台東のう倶楽部の情報を毎月お届けするこのコーナー  
第11回目は黒澤あや子さんから  
の報告です

仙台東のう倶楽部で一番(?)楽しい行事は12月最後の活動日に行う芋煮会。自分たちで育てた無農薬の野菜とあいコープの豚肉や調味料で作った芋煮。コロナのため皆で集まって会食ができない日々が続きましたが、今回は感染者数が落ちていたこともあり、農業園芸センターを会場に感染対策をしっかりと行い、芋煮会を行うことができました。大きな鍋2個に野菜を沢山入れ、溢れそうになるのをかき混ぜるのにヨイショと言いながら力が入ります。そしてえんのう仲間による初めての手作り蒟蒻も！手間が掛かった分美味しく、感謝でいっぱいでした。小豆も栽培していた時は(無農薬なので虫がいてサヤから出すのが気持ち悪くもあり面白くもあり)それを使って冬至カボチャを作ったこともありました。今年は小豆を植えたことなかったのでその楽しみがなかったのは残念でしたが、無農薬もち米の玄米餅やシナ蜂蜜を使ったあんこ、そしてえんのうメンバーによるスイーツやお漬物などのたくさん差し入れもあり、久しぶりに贅沢な楽しい会食でした。

## 理事会議事録抄

2022年1月11日(火)

▼1月以降の組合員活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について決定した▼2022年度総代選挙の選挙区及び定数について決定した▼2022年度総代選挙管理委員選任について決定した▼第33期役員選任における選任区域及び定数(地区統合)について承認した▼2022年度議案書説明会の開催方法について承認した▼2022年度活動方針及び活動テーマについて協議した▼「知っていますか? 宮城の原子力災害避難計画」企画案を承認した▼シャボン玉フォーラムinみやぎ実行委員会の立ち上げについて承認した。

## 組織概要

(2021年12月分)

【組合員数】	14,717名
【供給高】	321,044千円
【一人実利用高】	6,832円/週
【出資金】	1,275,846千円

ちよつと  
ひとこと

●私はこんな素敵な方々の作った野菜や果物を日々口にしていたんだなあとし、嬉しくなりました。そりゃ美味しいわけだ！(あいコープジョブチューン農産編 参加者感想より)

【地区理事候補者の推薦に係る公告】

生活協同組合あいコープみやぎ役員選任規約第6条に基づき、各地区の推薦委員会が地区理事候補者を推薦するに先立って、地区理事候補者に推薦されることを希望する組合員の申し出を受け付けます。

▼地区理事の定数は各地区1名です。  
 (泉A、泉B、青葉A、青葉B、宮城野若林、しおさい、石巻、太白、仙南の9地区)  
 ▼地区理事候補者に推薦されることを希望する組合員は、2022年2月11日までに、その旨と氏名、組合員番号、連絡先を記入した書面をあいコープ事業部経由で理事長宛に届けてください。

生活協同組合あいコープみやぎ

理事長 高橋 千佳

【総代選挙公告】

生活協同組合あいコープみやぎ定款第43条、第44条、第45条及び総代選挙規約第2条、第3条、第4条、第5条、第6条に基づき、2022年度総代の立候補を受け付けます。

立候補受付期間

2022年2月1日～3月31日

▼立候補届又は推薦届(被推薦者の同意の上)をあいコープ事業部経由で総代選挙管理委員会宛に届けて下さい。

▼総代選挙の被選挙権を有するのは2022年1月1日の組合員名簿に登録されている組合員です。

▼2022年度総代選挙の選挙区と選挙区ごとの定数は次の通りです。

選挙区	定数(人)
石巻地区	9
しおさい地区	11
泉A地区	22
泉B地区	15
青葉A地区	24
青葉B地区	18
宮城野・若林地区	24
太白地区	20
仙南地区	10
合計	153

生活協同組合あいコープみやぎ

総代選挙管理委員会

私のオススメ商品



組合員のみなさん、パンは好きですか？私はパンが大好きなので「パン工房わ・は・わ」のパンをオススメさせていただきます。定番商品も人気ですが、季節によって限定の商品も作られています。私のお気に入りには「米粉のバターロール」です。バターの旨味と岩塩の塩味、そして米粉のもっちり感が絶妙にマッチしたパンです。私はまんま通信に載るといつも2袋注文してしまうほど好きです。また、トーストすると外はカリっと中はモチっと、この食べ方もオススメです。その他にも美味しいパンが沢山ありますので、皆さんも是非この機会にお気に入りを見つけてみてください！

供給課 鈴木 貴之

編集後記

1月15日のトンガ沖海底火山の噴火。噴火後二日目の1月17日時点では、トンガとの通信が難しい状況がつづいていて現地の人々の様子がわからないままです。衛星から噴煙が広がる画像が送られてきて、その噴煙の下にいる人々の様子を知ることができない。27年前に燃える神戸を映すヘリからの画像が重なります。災後に続く苦難も含め画像に映らないことを思う想像力の大切さ。トンガの人々にできるだけ被害が少ないことを祈るばかりです。

組織運営室長 豊嶋 馨

●機関紙あいあいあいのご意見・ご感想

組合員番号、氏名、電話番号をお書きの上、配送もしくはFAX(022-284-6973)にて、あいコープみやぎ理事会広報宛にお送り下さい。

組合員の皆さんの『つばやき』も大募集中！

組合員が利用できる電話相談

お申込み・お問合せは  
 ジョイケア事務局へ

☎ 0120-50-7277 平日 9:00～15:00

年金相談・・・3/8(火) 社会保険労務士 清野道子氏

13:30～15:30

法律相談・・・3/8(火)、3/16(水) 弁護士 倉林千枝子氏

13:30～15:30

傾聴・・・3/8(火) NPO法人仙台傾聴の会 森山英子氏

10:00～12:00

子ども相談・・・3/15(火) 宮城教育大学教授 菅井裕行氏

10:00～12:00

介護相談(ケアプランセンター山崎彰子氏)は相談希望日をうかがいます。

▼各相談窓口前週の日曜日まで予約して下さい。随時受け付け可能です。▼予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話を差し上げます。

ジョイケア NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「お茶っこケア」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。個人で利用できるサービス(ささえあい/たすけあい/集団託児/慶弔・出産/電話相談)もあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

ジョイケア利用状況 (2021年12月分)

ささえあい(保障)	0件	◆集団託児	17.5時間
たすけあい(ケア)	10件	◆利用延べ人数	2名
集団託児	2件	◆ケア時間	
慶弔・出産	8件		
電話相談窓口	10件		
計	30件		

\*Covid-19の為、活動を制限しています。



●「祭り」イベントには危機的な状況の中で、Zoomでの勉強会や上映会、紙面での文化祭、クロスワードなど組合員皆がなんと楽しめるような企画をたくさん練って下さり本当にありがとうございました！(Wa!おあ祭りアンケートより)

# 3回連載企画 最終回！ あいコープ ジョブチューン in 「Wa! わぁ祭り2021」 第3回 農産編

あいコープジョブチューンは・・・生産者の人柄やお仕事の中身を知り、日ごろ食べている「美味しいアレ」の作り手さんをもっと知ろう！好きになろう！と企画されたバラエティ企画。3回にわたり開催され、延べ119名が申し込んだ



七郷クローバーズファーム 細谷滋紀さん  
大郷みどり会 西塚忠樹さん  
はさま自然村 菅原達徳さん  
秋保ゆうきの会 渡辺重貴さん  
丸エビ倶楽部 海老沢拳人さん  
無茶々園 宇都宮司さん  
ガイア水俣 高橋昇さん

Wa!わぁ祭り 2021「あいコープジョブチューン」の最後は農産編！就農するきっかけから生産現場で直面している課題など、生産者の皆さんによるざっくばらんなトークタイムが繰り広げられました。

まずは県内産地。七郷クローバーズファームの細谷滋紀さん。栽培が大変な無農薬・減農薬栽培をやめようと思ったことがあるか尋ねると「生活していかななくてはならないので切実な問題。家族と喧嘩になったこともある・・・と赤裸々な回答。大郷みどり会はあいコープとは古くからの付き合い。西塚忠樹さんは現在、お父様と共に米や野菜を生産しています。畑で大豆を収穫中、気づくと後ろをついてきてこぼれた豆を丁寧に集める知らないおばあちゃんがつ！ちよつと図々しい？いやいや、一粒の大豆も大切に精神。これも「農家あるある」ですね。県北からは、肥沃な大地の恩恵のもと主に野菜を生産しているはさま自然村の菅原達徳さん。お祭りでは「はさまのカッパさん」としても知られていますね。無農薬と減農薬の違いについて伺ったところ、『富士山の入り口と山頂くらい違う』との回答！そんなにも違うの？と一同驚き、無農薬栽培は想像以上に難しいのだと納得でした。そして秋保ゆうきの会の渡辺重貴さん。土地柄、動物被害がありながらも、有機を貫く強さと朗らかな性格で他の生産者に勇気を与えているようです。周りの農家さんとの立ち話では、今日はこんな被害にあった・・・という獣害のお話も多いそうで「自分だけじゃないから深刻にならずにいられる」と話してくれました。

茨城県からご参加いただいたのは、東北で育ちにくい野菜や冬場の品不足を補っていている根菜の一大産地！丸エビ倶楽部の海老沢拳人（たかひと）さん。海老沢さんの「夏の暑さが年々深刻になっていることが大変！」というご意見から、気候変動によ

て栽培が難しくなっている話題にも触れました。ゲノム編集作物の話題からは、まんま通信で始まった“OK シードマーク”の取り組みについてもご紹介しました。遠く離れた愛媛県からは、みかんをはじめ様々な柑橘類を出荷している無茶々園の生産者・宇都宮司さんと事務局の高瀬英明さんがご参加。“大地と共に心を耕せ”のスローガンのもと、持続可能な果樹栽培をされています。カメムシ被害のお話では果実に群がる虫のショッキングな画像もご提供くださり、ネオニコチノイド系農薬を使わざるを得ない状況もある・・・というお話もされました。最も遠く熊本県からはガイア水俣の高倉史朗さんと高橋昇さん（高橋さんは残念ながら体調不良で欠席）。ガイア水俣は甘夏や不知火を出荷しています。水俣病で苦しんだこの地域に、復興のために定住を決めたことを伺うと、あいコープの「被害者にも加害者にもならない」というフレーズが浮かんできます。欠席されたガイア水俣の高橋さんから“あいコープが今やっていることを、自信をもってアピールしてください”というメッセージもしっかりと届けられました。

出演された生産者の皆さんに、プラスチック資材についても伺いました。あいコープが取り組んでいる脱プラ問題。プラスチックは農業資材や組合員宅へのお届けのためにも必要であることが多く、それぞれの生産者が脱プラは目指したいながらも難しい現状もあり、今後の課題が大きいという話もされていました。

初の試みだった「ジョブチューン」企画は、遠くの生産者のお顔や作物が実っている圃場を見せていただきながら交流できる、夢のような機会になりました。オンラインならではの、遠くの生産者との交流でしたが、いつか遠くの産地見学や対面交流もしてみたい！という夢を持つ第一歩になったことは間違いありません。

## 文字では伝えきれません・・・！！

このページで紹介した「あいコープジョブチューン」をはじめお祭りの企画をもう一度見られる「Wa! わぁ祭りおかわりっ！」あいコープ公式HPからバナーをクリックして申し込んでね！（2/1～3/31開催）



## 入学祝★節目祝いポイントプレゼント

自己申告が必要なものもありますお忘れなく！

- ◆入学祝 1000 ポイント（自己申告が必要）
- ◆節目祝い 3000 ポイント（ポイント自動加算）

※2022年3月31日の時点で組合員の方が対象

詳しくは2/28～配布のご案内チラシをご覧ください

## 地区委員さん募集中！

一定例会見学も受付中～

地区委員会は

楽しい！  
おいしい！  
学べる！！

あいコープの仲間だから本音トークができます。

お問い合わせ先  
☎ 0120-255-044 Fax 0120-849-324  
Email [soshiki@mamma.coop](mailto:soshiki@mamma.coop)  
(担当：組織運営室長 豊嶋)

